



奉仕しよう
みんなの人生を
豊かにするために

Rotary 国際ロータリー第2670地区
高松西ロータリークラブ
THE ROTARY CLUB OF TAKAMATSU WEST



2021年 1 月 14日

Vol. 20

創 立 1969年4月14日
認 認 1969年4月23日
チャーターナイト 1969年11月9日
発 行 I T・広報委員会

Weekly Report 2021-2022

会長：低田陽介 / 幹事：江島繁夫 / 会長エレクト：遠藤直樹 / 副幹事：鈴木雅博 / S.A.A：磯崎裕騎

| | | |
|------------------------|----------|------------------|
| 今週のプログラム | 第 2506 回 | 1 月 14 日 |
| 誕生日卓話：「パティスリーの仕事」 植田会員 | | |
| 担当者 | プログラム委員長 | 例会場 JRホテルクレメント高松 |

| | | |
|----------|----------|---------|
| 先週のプログラム | 第 2505 回 | 1 月 7 日 |
| 新年家族例会 | | |
| 担当者 | 親睦活動委員長 | 例会場 天勝 |



低田会長挨拶



江島幹事報告



米山奨学生フェス



桂こけ枝師匠の落語

低田会長挨拶

・みなさま、明けましておめでとうございます。ひと月前までは、コロナももう終息していくのではないかと淡い期待を抱いていたのですが、今日の新年会も開催できるか危うい状況でした。

私事ですが毎年、年が明ける度に新年の目標や計画を全く立てずに流れに任せて過ごしていましたが、この年末年始は少し考えてみました。私が商売を始めて15年強、歳は今年で45歳になります。商売の中でも営業は全くしませんが、周りの方のおかげで商売をさせてもらってこれまで生きてきたので、今年からは周りの方にとって私自身が、おかげさまと思って頂けるような商売、生き方をしたいなと思っています。もちろんロータリーにとっても今は会長を務めさせて頂いていて微力ではありますが良い会に出来るように、明るい年になるように行動していきたいと思っています。

本年もどうぞよろしくお願いいたします。

江島幹事報告

- ・高松南ロータリークラブよりIMの件でご報告とお礼が届いています。現在、IM実行委員会で皆様に喜んでいただけるIMを目指し、全力で取り組んでおります。是非とも、当日は、多数の貴クラブ会員様にご参加いただけたらと存じます。何卒よろしくお願いいたします。との事です。



| | | | | |
|-----------------------|-----------------------|------|-------|-------|
| 1月14日 今日は何の日 | 今日生まれの有名人 | | | |
| 愛と希望と勇気の日/左義長/十四日年越し | 1980年 | 玉木宏 | 1925年 | 三島由紀夫 |
| 1950年 ベトナム民主共和国の独立宣言 | 1955年 | 石田純一 | 1843年 | 新島襄 |
| 1959年 南極で1年ぶりにタロとジロ発見 | 1954年 | ルー大柴 | 1602年 | 狩野探幽 |
| 誕生花 | 水仙(ナルシス)、花言葉は“うぬぼれ” | | | |
| 誕生石 | トパーズ(topaz)、宝石言葉は“希望” | | | |

| |
|------------------|
| 四つのテスト |
| 言行はこれに照らしてから |
| 1. 真実かどうか |
| 2. みんなに公平か |
| 3. 好意と友情を深めるか |
| 4. みんなのためになるかどうか |

例会場 JRホテルクレメント高松
高松市浜ノ町1番1号
TEL(087)811-1111

例会日:毎週金曜日 12:30~13:30 (第1例会のみ 18:30~19:30)
今週の週報はこちらで見ることが出来ます。(Adobeのアクロバットリーダーが必要です)
<http://www.88club.com/rc/2021pdf/01-14.pdf>

事務所
高松市西の丸町10-15
高松ホテル旅館料理協同組合内
TEL(087)851-2661 FAX 851-2662

| | | | |
|-------------|-----------|------------|--------|
| 出席報告 | | 出席委員長：石川洋介 | |
| 会 員 数 / | 50 名 | 出席規準数 / | 50 名 |
| 出席者数 / | 28 名 | 欠 席 者 数 / | 22 名 |
| 出 席 率 / | 56.00% | ビ ジ タ ー / | 0 名 |
| 最終出席率 / | 12 月 10 日 | 51.02% → | 59.18% |

メイクアップ

- 12月21日 高松東RC 堀井 吉岡 近藤 泉谷
- 12月21日 2720 Japan O.K. ロータリーEクラブ 森
- 12月22日 坂出東RC 藤明
- 12月27日 高松北RC 須田
- 12月28日 高松中央RC 藤田
- 1月 3日 高松北RC 泉谷
- 1月 6日 高松RC 近藤 藤明 藤田

ニコニコBOX

| | |
|--------------------------------------|-----------|
| 遅くなりましたがクリスマス家族例会で妻と子どもが大変お世話になりました。 | 堀井 |
| 昨年はお世話になりました。本年もよろしく。 | 加藤 |
| 本年もどうぞよろしくお願い致します。 | 大西 |
| 本年もどうぞよろしくお願い致します。 | 江島 |
| 誕生祝いを頂きました。 | 野口 |
| 本年もよろしくお願い致します。 | サン |
| クリスマス会ではお世話になりました。 | 鳥養 |
| 本年もよろしくお願い致します。 | 磯崎 |
| 今日は大勢でありがとうございます。マイク不備でスママセン。 | 鈴木 |
| 今日は司会スママセン。 | 生家 |
| 遅刻 | 2件 |
| 合計 12 件 | |
| 本 日 の 合 計 | 64,000 円 |
| 2021-2022 年 度 累 計 | 708,500 円 |

1 月誕生日の樹

- 3日 野口一臣 会員 ユズリハ(譲葉)
- 14日 植田真治 会員 ビワ(枇杷)
- 16日 辻隆志 会員 ダイオウショウ(大王松)
- 25日 三倉政智 会員 オウバイ(黄梅)
- 29日 岡村真史 会員 タチカンツバキ(立寒椿)



記念樹 - 記念日と誕生日365日の+1の樹 - 財団法人経済調査会発行より

facebook

facebook でたくさんの写真を公開していますのでぜひご覧ください。
<http://www.facebook.com/TakamatsuWestRC>



RI 会長からのメッセージ (1月)

親愛なるチェンジメーカーの皆さん



2021-22年度会長
シェカール・メータ

ロータリーの草創期の基本理念の一つは、「世界でよいこと」をするために、医師でも弁護士でもエンジニアでもどんな職業でも、それぞれの職業を生かすということでした。新型コロナ収束の兆しをつかみ、復興を図る今、この基本理念は失業した人々に再就職の訓練を実施する上で、非常に重要です。そのため、タマル・香港ロータリーEクラブは、若者を対象に、変化するビジネスの世界に備えるためのセミナーを企画しました。

このような研修は大規模に行われるべきです。国連によると、世界の失業者数は2022年には2億人を超える見込みだといわれています。特に女性と若者の間で失業率が高まりそうです。

だからこそ、私は今年度、女子のエンパワメントのプロジェクトを強調しているのであり、そういったプロジェクトが実施されているのをうれしく思っています。教育と就業の機会が損なわれるのは、水と衛生のインフラが整備されていないがためでもあるのですが。

インド西部の都市ブネーでは、女性に低価格で再利用可能な生理用ナプキンを、女性に提供するプロジェクトが行われています。このプロジェクトでは生理用ナプキンの製造と販売で雇用を創出します。これにより、現在インドで年間消費される123億個の生理用ナプキン(そのほとんどが埋め立て地に廃棄される)のごみを減らすことができます。

職業サービスにより、女性のエンパワメントを推進しているところもあります。インドのプーナ・ロータリークラブは若い女性が虐待や人身売買の被害から身を守るように護身術を教えるワークショップを開催しています。

私はロータリーを通じて職業を生かしてよいことをする機会に恵まれてきました。2004年のスマトラ島沖地震では、私の地区にあるアンダマン・ニコバル諸島に壊滅的な被害が出ました。何千軒もの住宅が全壊し、多くの地域で電気と水の供給が止まりました。小アンダマン島を訪問した際には、建築に携わる職業人として、家を失った住民たちのために住宅を建てたい衝動に駆られました。それで、小アンダマン島に500軒の住宅を建てることを決意しました。

この島は7回訪れたのですが、最後に訪れた際、ヘリコプターから何か光るものが見えました。それは新築の家々の屋根でした。この光景に私は心から感動しました。徐々にあることが分かってきました。職業柄、私はこれまでさまざまな建物を手掛けてきました。それに比べると、小アンダマン島の500軒の住宅は、私が手掛けた中でもごく一般的な家で、おそらく二度と訪れることはないであろう島の、二度と会うことがないであろう人々のために建てたものです。しかし、住民の方々に完成した住宅を引き渡すときの充足感は、これまで建てたどんな建物よりも大きかったのです。おそらく、自分の仕事を生かしてみんな

の人生を豊かにするために奉仕したからなのでしょう。

皆さんにも、みんなの人生を豊かにするための奉仕の中で、職業上のスキルを活用する機会がこれまでにあったことと思います。ロータリーを通じて職業人として奉仕した経験についてぜひお聞かせください。最後に、会員みんなが新しい会員を1人、ロータリーに紹介するイニシアチブ「Each One, Bring One」(みんなが1人を入会させよう)に協力してくれた全てのクラブに感謝します。会員数を増やすことは、あらゆる種類の職に就いている人々に、知識とスキルを生かして、人生を変える奉仕を行う機会を与えることになります。

次週のプログラム 第2507回 1月21日

| | |
|--------|--------------|
| フリートーク | |
| 担当者 | プログラム委員会 |
| 例会場 | JRホテルクレメント高松 |